

社会福祉法人希望館 特別養護老人ホーム 希望館



事務長 森田氏

施設ケアマネージャー
兼 人事課長 生島氏

リフレスマートラインのパンツタイプ、スマートインをお使いいただいている群馬県高崎市の「特別養護老人ホーム 希望館」様にご訪問させていただきました。特別養護老人ホーム希望館は、大正12年の関東大震災の際に、創立者の松沢隼人さんが被災者を自宅で救済したことがきっかけで現在に至っている、歴史あるご施設です。今回はスマートインの採用の経緯から、現在のご使用状況を含めて、森田事務長、生島施設ケアマネージャーにインタビューしました。

紙パンツと思えないフィット感、 スマートインパンツタイプ

スマートインをお選びいただいた経緯をお聞かせください。

生島「もともと紙パンツの厚みが嫌だったので、うすい布パンツに大きいパッドを入れて使用していましたが、パットがうまくフィットせず、モレにつながっていました。そこで、布パンツに負けないすっきり感のあるスマートインを紹介いただき、サンプリングをさせていただきますました」

最初にスマートインを見られたときの印象はどうでした？

生島「非常にうすいなと思いました。逆にうすすぎて、吸収量が心配なくらいでした。股下部分は分厚いという認識だったので、サンプリングの際にはうすさを少し不安視する声もありましたね」

実際に使われてみて、どうでしたか？

生島「実際に使ってみると、紙パンツなのにフィット感が良くて『意外といいな!』というのが第一印象でした。パッドを入れてもすっきりですし、なんといっても大きいパッドが入るとというのがよかったです。サンプリング後、定期的な実施されるケア向上委員会にて、満場一致で『これを使いたい!』という声があがりましたね」

夜間もモレ安心、 スマートインパンツタイプ

スマートインを継続してお使いいただけてますが、その後どうですか？

生島「スマートインは本当にフィット感がいいので、その分モレも減りました。モレが減ると更衣が減るので利用者さんにとっても職員にとっても負担が減りますよね。あと…希望なんです、Sサイズがほしいです。体が細い方もいるので、『あるといいよね!』という意見は多かったです。最近入所した方はゆったりはきたいという方もいるので、可能ならLLサイズもあればいいと思います」



夜間もスマートインでモレなく過ごせていますか？

生島「テープ止めタイプにはきかえなくても、スマートインで1日中間もなく過ごせていますね」

夜間の交換回数削減に取り組まれているとお聞きしましたが？

生島「利用者さんの夜間安眠を考慮しながら検討を始めています。実際にスマートインを試して安眠時間の確保に取り組んだのですが、モレもなく問題はありませんでした。交換回数を見直すことで、利用者さんの生活のながれも変わるので、少し時間はかかるとは思いますが、夜間の安眠の確保に取り組んでいきたいと思っています。」

秋にはスマートラインの パッドタイプが発売!

スマートラインシリーズ、実はパッドタイプを新発売予定です。あてやすくすっきりした形状が特長の商品です。

生島「これほとんど股下が細いんですね。これだけ細かったらたしかにあてやすそうですね」

森田「どんどん細くなっていくんですね。これからまだまだ細くなるんじゃないですか？(笑)」

単純に股下を狭くするとモレやすくなってしまいますが、スマートキャッチは独自の拡散シートを採用したことで、モレにくいのにこの細さを実現しております。

森田「開発は進んでいくんですね。おむつも快適になりすぎて、排尿しても気付かなくなるかもしれないですね。どんなにおむつはよくなって、本来はトイレでねという考え方はしっかり持っておかないといけませんよ」

生島「利用者さんにとっては、快適で皮膚トラブルのないおむつが使えたらいいのかなと思いますね。本当はトイレでできるのが一番ですけどね。尿意がなくて排尿してしまう方にとっては快適なほうがいいと思いますし、尿意のある方には出たのがわかるような、トイレに行かなくちゃとわかるものがないのかもしれないですね」

快適で皮膚トラブルにも配慮したスマートキャッチパッドタイプ、お試しください。

生島「ぜひサンプリングさせていただきますね。3フロアあるのでサンプルたくさん願いますね(笑)」

今後もより良い商品開発を進めて参ります!!
スマートインのサイズ展開も準備を進めます。
本日はお時間をいただきましてありがとうございました!

